

！ 使用前にこの『取扱説明書』を必ずお読みください。

取扱説明書

マイコンロ・ティノ

KC-333A



このたびは、本品(マイコンロ・ティノ)をご購入いただき、誠にありがとうございます。※以後、本品とはマイコンロ・ティノのことを示します。本品を安全に正しくお使いいただくために、使用前にこの『取扱説明書』を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

目次







1. 各部の名称	1
2. 特長	1
3. 安全機構	1
4. 特に注意していただきたいこと	2～5
■使用容器(ボンベ)とその取扱いについて	2
■使用容器(ボンベ)の過熱注意	2～3
■火災事故、ガス事故防止のために	3～4
■使用場所について	4
■使用上の注意	5
5. 本体の使用方法について	6
6. 故障・異常の見分け方と処置方法	7
7. 日常の点検とお手入れ方法について	7
8. 長期間使用しないとき	7
9. 主な仕様	8
10. アフターサービス	8～9

【使用する前に】

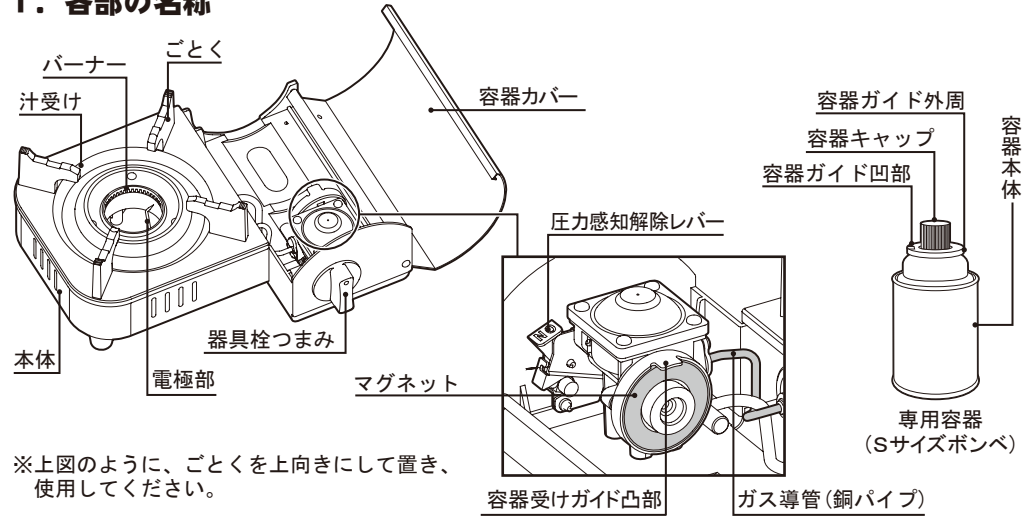
本品を正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害並びに財産への損害を未然に防止するために、この取扱説明書および本品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その絵表示と意味は以下のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される意味を表しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害の発生が想定される意味を表しています。

絵表示には以下のような意味があります。

-  一般的な禁止
-  一般的な注意
-  必ず行う
-  接触禁止
-  火気禁止
-  分解禁止

1. 各部の名称



※上図のように、ごとくを上向きにして置き、使用してください。

2. 特長

炎を集中させ、熱効率をアップした内炎式バーナーを搭載しています。超小型ボディで、収納スペースの節約ができます。

マグネット着脱式

容器(ボンベ)の取り付け、取り外しが簡単なマグネット着脱式を採用しています。

3. 安全機構

1. 圧力感知安全装置

不適切な使い方で容器(ボンベ)が異常に熱くなり、容器(ボンベ)内の圧力が異常上昇したときに、自動的にガス通路を遮断して消火します。

2. 容器(ボンベ)装着安全機構

器具栓つまみを[消火]の位置以外にしておくと、容器(ボンベ)がセットできません。

3. 容器(ボンベ)誤装着防止機構

容器(ボンベ)を正しくセットしないと、使用できません。

4. 汁受け反転安全機構

汁受けが反転(ごとくが下向き)していると、正常にセットできません。

△ 容器(ボンベ)セット時の注意

マグネットに異物(鉄粉など)が附着しているとガス漏れや容器(ボンベ)がセットできなくなる場合があります。附着物は、粘着テープを使って取り除いてください。



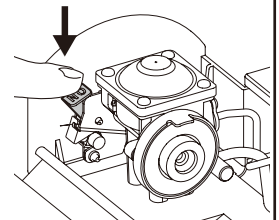
容器(ボンベ)セット時は、マグネットに附着物がいないか確認してください。

■ 圧力感知安全装置が作動したときの処置方法

- ① 器具栓つまみを[消火]の位置に戻してください。
- ② 容器(ボンベ)を本体から取り出してください。
- ③ 圧力感知解除レバー(ON)を指で下におろし、解除してください。
- ④ 「4. 特に注意していただきたいこと」2～5ページを再度確認してください。
- ⑤ 再度使用するときは、容器(ボンベ)の温度が十分に下がるか、冷暗所で保管していた別の容器(ボンベ)を再セットしてください。(セット方法は「5. 本体の使用方法について」6ページを参照してください。)

※最初から容器(ボンベ)内の温度が上がっていると、セットしてもガスが出ない場合があります。これは、安全装置が作動するため故障ではありません。※安全装置が作動したときは、速やかに容器(ボンベ)を取り出してください。

圧力感知解除レバー(ON)を指で下におろし、解除する。



4. 特に注意していただきたいこと

■使用容器(ボンベ)とその取扱いについて

▲警告

●容器(ボンベ)はファンヒーターの前など熱気のある場所に置かないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上昇すると爆発の原因になり危険です。



●容器(ボンベ)を火中に投入しないでください。熱で容器(ボンベ)の圧力が上昇すると爆発の原因になり危険です。



●容器(ボンベ)は、必ず容器キャップを付け、火気や直射日光(室内や車中の窓際など)を避けて風通しが良く湿気の少ない気温が40℃未満の場所に保管してください。



必ず行う



●容器(ボンベ)を振って“サラサラ”と音がするときは、まだガスが残っています。そのまま捨てたり、火中に投入したりすると爆発し危険です。



●容器(ボンベ)は完全に使い切ってから、地域の取り決めに従って廃棄してください。



必ず行う



●こたろを使用しないときは、容器(ボンベ)を必ず取り出して容器キャップを付け、風通しが良く湿気の少ない気温が40℃未満の場所に保管してください。



必ず行う

▲注意

●容器(ボンベ)は、専用容器(ボンベ)『マイ・ボンベS』『マイ・ボンベL』『マイ・ボンベα』『マイ・ボンベエヌ』を使用し、それ以外のは使用しないでください。違う容器(ボンベ)を使用するとガス漏れなどの原因になります。違う容器(ボンベ)を使用している故障および事故などは補償しかねます。容器(ボンベ)に表示してある注意事項をよく読んでから使用してください。



●気象状況の影響を受ける場所や海拔の高い場所で使用しないでください。燃焼不良の原因になります。

●気温が10℃以下のときは、点火改善のために容器(ボンベ)を振ってからセットしてください。(ブタンガスは気温が10℃以下では気化しにくくなり、0℃以下では気化しません。)

●容器(ボンベ)のガスを故意に吸い込まないでください。酸欠により窒息死の原因になります。

●容器(ボンベ)に強い衝撃を与えないでください。容器(ボンベ)が変形するとこたろにセットできなくなったり、ガス漏れしたりする原因になります。



■使用容器(ボンベ)の過熱注意

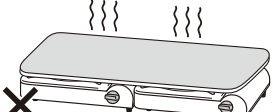
▲警告

●以下のような使い方はしないでください。容器(ボンベ)が過熱され、爆発の原因になり危険です。

①炭・練炭などの火おこし用として使用しないでください。



②こたろを2台以上並べて使用しないでください。



③外径16cmを超え、かつ容器カバーを覆うような鍋や鉄板は使用しないでください。セラミック付焼網・底がセラミックの鍋・魚焼器・鉄板・陶板・ジンギスカン鍋・韓国鍋(石鍋)・たこ焼鉄板・焼網・貝殻・省エネごとく・省エネリングなどは使用しないでください。



④電磁(1H)調理器・電熱器など熱が発生する器具の上での使用や保管はしないでください。



⑤夏の砂浜・砂利・アスファルトなど日光によって容器(ボンベ)を過熱するような場所で使用しないでください。



⑥ごとく・汁受けを取り外して使用しないでください。



⑦火気の近くで使用しないでください。※火気からは2m以上離してください。



⑧その他、空焚きや容器(ボンベ)が過熱するような使い方はしないでください。



●こたろは、本来の調理目的以外に使用しないでください。過熱・異常燃焼などによる焼損や火災などの原因になり危険です。



▲注意

●セラミック製、底部がセラミック製の鍋や焼器は使用しないでください。

●アルミホイルを調理に使用しないでください。



●アルミ製の汁受けマットは使用しないでください。過熱により、機器やテーブルなどを焼損する原因となります。

●サイズの容器カバーを少しでも覆うような形状の鍋や調理器具は使用しないでください。

■火災事故、ガス事故防止のために

▲警告

●容器(ボンベ)がセットされた状態で、器具栓つまみが[消火]以外の位置にあるときに点火していないとガス漏れを起こします。また、使用中にガスの(玉ねぎが腐ったような)臭いがしたら、ガス漏れを起こしています。ガス漏れに気づいたときは、直ちに以下の処置を行ってください。

①使用をやめ容器(ボンベ)を取り出してください。

②窓や戸を開け十分に換気してください。



必ず行う

●ガス漏れに気づいたときは、以下のようなことをしないでください。火や火花で爆発事故の原因になり危険です。

①周辺で火を使用しないでください。

②電気機器(換気扇その他)のスイッチを操作しないでください。

③電源プラグの抜き差しをしたり、周辺で電話を使用したりしないでください。
※ブタンガスは、空気より重く下部にたまりやすい性質をもっています。



火気禁止



●ガソリン・灯油・ガスなど危険物の近くで使用しないでください。引火による爆発の原因になり危険です。



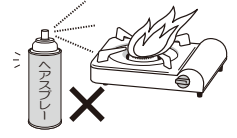
●こたろの使用中は、近くに予備の容器(ボンベ)やヘアスプレーなどを置かないでください。熱でスプレー缶の圧力が上昇すると爆発の原因になり危険です。



●外出や就寝など火を点けたまま、こたろのそばから離れないでください。火災など思わぬ事故の原因になります。電話や来客などのちょっとした場合でも、いったん火を消してください。特に油を使用した調理をしているときは危険です。



●こたろの近くでは、ヘアスプレーなど引火の恐れがあるものは使用しないでください。火災の原因になり危険です。



●こたろを衣類の乾燥や暖房器具のかわりに使用しないでください。衣類が落下するなど火災の原因になり危険です。

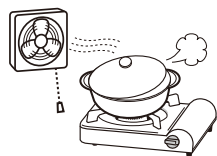


警告

- 使用中は窓を開ける、換気扇を回すなどときどき換気をしてください。閉めきった部屋で長時間使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死の原因になります。



必ず行う



注意

- カーテンなど燃えやすいもののそばで使用しないでください。火災の原因になり危険です。



禁止



- こんろの近くに、燃えやすいもの（紙・ビニール・プラスチックなど）や予備の容器（ボンベ）を置かないでください。火災・爆発の原因になり危険です。



禁止

- 棚の下など落下物の恐れがある場所では、使用しないでください。火災の原因になり危険です。



禁止



- 通気のさまたげにならないように、こんろの下に燃えやすい紙製品や熱に弱いもの（ダンボール・たたみ・じゅうたん・ビニールクロスなど）を敷いたり置いたりしないでください。火災の原因になり危険です。



禁止

- 点火したまま持ち運んだり、傾けたりしないでください。火傷（やけど）や火災の原因になり危険です。



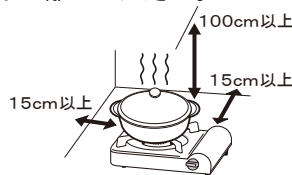
禁止



- 使用するときには、家具や壁（木造建築）など可燃物から15cm以上離してください。壁などが過熱され低温火災の危険があります。こんろ上部と可燃性の天井、棚、電気機器などの間は100cm以上離してください。



必ず行う



- うるし塗りなど熱に弱い材質のテーブルの上で使用するときには、不燃性の断熱材をこんろの下に敷いてください。使用中はこんろの底部がたいへん熱くなるため、十分に注意してください。



必ず行う

使用場所について

警告

- 車内、テント内など狭い空間では使用しないでください。一酸化炭素中毒死や酸欠による窒息死、火災の原因になります。



禁止

- 水平な場所で使用してください。不安定な場所や傾けての使用は、こんろがひっくり返る恐れがあり危険です。



禁止



- 屋外での使用は、こんろが過熱し容器（ボンベ）が爆発する恐れがあります。以下の場所で使用してください。

- ①直射日光の当たらない場所
- ②地面の熱の影響を受けない場所
- ③水平な場所



必ず行う



- 強い風の吹き込む場所は避けてください。風で炎が消えるとガス漏れの原因になり危険です。また、炎がこんろ内部やテーブルなどになびくと、焦げや火災の原因になり危険です。



禁止



使用上の注意

注意

- 万が一、異常音・異常臭・赤火などを起こした場合や緊急のときは、あわてず器具枠つまみを「消火」の位置へ止まるまで回して火を消し、容器（ボンベ）を本体から取り出してください。「6. 故障・異常の見分け方と処置方法」7ページを参照してください。



必ず行う

- 使用中および消火後は、しばらくの間バーナー・ごとく・汁受け・本体が熱くなっていますので触れないでください。火傷（やけど）の原因になり危険です。特にお子様がこんろに触れないよう、十分に注意してください。



接触禁止



- 補助具は使用しないでください。思わぬ事故の原因になり危険です。



禁止

- ごとくを取り外したり、汁受けに水を入れたりしないでください。故障の原因になり危険です。



禁止



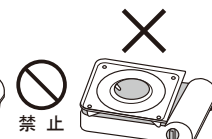
- 汁受けは必ず図①のようにセットしてください。図②のように反転しての使用はできません。



必ず行う



図①



図②

- 使用時の点火、使用後の消火確認のほか、使用中も正常に燃焼しているかをときどき確認してください。



必ず行う

- 使用中や使用直後はこんろのバーナー付近に顔や手を近づけないでください。火傷（やけど）の原因になり危険です。



注意

- 火力を弱め過ぎると、風などで炎が消えることがありますので十分に注意してください。



注意

- 調理中は十分に注意してください。煮こぼれなどで炎が消えたり、炎が大きくなったりにして危険です。



注意

- こんろを分解、改造などしないでください。



分解禁止

- 輻射熱による影響が考えられるため、以下のような使用はしないでください。

- ①外径16cmを超え、かつ容器カバーを覆うような鍋や鉄板は使用しないでください。
- ②セラミックス付焼網・底がセラミックスの鍋・魚焼器・鉄板・陶板・ジンギスカン鍋・韓国鍋（石鍋）・たこ焼鉄板・焼網・貝殻・省エネごとく・省エネリングなどは使用しないでください。
- ③鍋の空焚き（土鍋・長時間のおじや料理など）はしないでください。



禁止

- 子供だけの使用や幼児の手の届くところで使用しないでください。

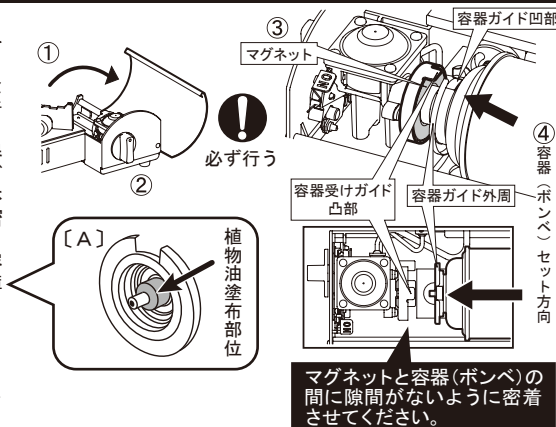
- 気温（室温）が15℃以下のときは、十分な火力が得られない場合があります。

5. 本体の使用方法について

容器（ポンベ）は、容器ガイド凹部を上にしてこんろの容器受けガイド凸部に合わせ、正しくセットしてください。正しくセットしないとガス漏れを起こし危険です。

1. 容器（ポンベ）のセット

- ① 容器カバーを開けてください。
 - ② 器具栓つまみが「消火」の位置にあることを確認してください。
 - ③ マグネットに異物（鉄粉など）が付着していないか確認してください。付着していたら粘着テープを使って除去してください。
 - ④ 容器（ポンベ）の容器キャップを外し、容器ガイド凹部を上にして、こんろの容器受けガイド凸部に容器ガイド凹部を合わせてください。容器ガイド外周が完全にマグネットへ密着するまで押しつけてセットしてください。
- ※ 容器（ポンベ）がセットしにくいときは、容器（ポンベ）の [A] 図の部位に植物油を薄く塗ってください。
- ※ マグネットと容器（ポンベ）の隙間がないよう水平にセットしてください。
- ⑤ 容器カバーを閉めてください。
 - ⑥ 使用前には必ずガス漏れがないことを確認してください。



⚠ 注意 ● 器具栓つまみを「消火」の位置にしないと、「容器（ポンベ）装着安全機構」が作動し、セットできません。

2. 点火

- ① 器具栓つまみを「点火」の方向へ“カチッ”と音がするまでゆっくり回し、バーナーに火が点いたことを確認してください。
 - ② 一度で点火しないときは、器具栓つまみを「消火」の位置まで戻し、①の動作を繰り返してください。そのとき「ポツ」という音がして少し炎が上がる恐れがありますので、顔や手をバーナーに近づけないでください。
- ⚠ 注意 ● 点火していないのに、器具栓つまみを「消火」の位置以外にしておく、と、ガス漏れを起こし危険です。必ず着火を確認してください。



3. 火力の調節

- ① 器具栓つまみを回して、調理に合った火加減に調節してください。
- 火力を弱める → 炎を確認しながら、器具栓つまみを「消火」の方向にゆっくり回して調節してください。
- 火力を強める → 炎を確認しながら、器具栓つまみを「点火」の方向にゆっくり回して調節してください。
- ⚠ 注意 ● 火力を弱めるときに器具栓つまみを急激に回すと炎が消え、ガス漏れを起こし危険です。● 火力を弱めると風などで炎が消えることがあるので注意してください。● 使用中は、正常に燃焼しているかをときどき確認してください。



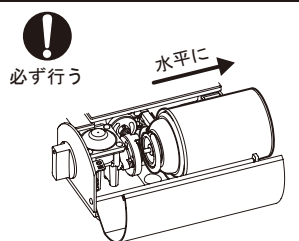
4. 消火

- ① 器具栓つまみを「消火」の方向へ止まるまで戻してください。ガスが止まりバーナーの火が完全に消えたことを確認してください。
- ⚠ 注意 ● 器具栓つまみは完全に「消火」の位置に戻してください。火が消えても完全に燃えていないと、ガス漏れを起こし危険です。



5. 容器（ポンベ）の取り出し

- ① 器具栓つまみを「消火」の位置に合わせて、容器カバーを開けてください。
 - ② 容器（ポンベ）の底を持ち上げないよう水平にマグネットから外し、取り出してください。
 - ③ 取り出した容器（ポンベ）は必ず容器キャップを付け、風通しが良く湿気の少ない気温が40℃未満の場所に保管してください。
- ⚠ 注意 ● 容器（ポンベ）を取り出した後も、こんろには微量のガスが残っています。危険防止のため再度点火し、残っているガスを燃やしてから、器具栓つまみを「消火」の位置に戻してください。



6. 故障・異常の見分け方と処置方法

原因	現象										処置方法	
	点火しにくい	ガスが出ない	バーナーに火移りしない	黄炎で燃える	炎が不揃い	火力が弱い	炎が不安定	器具栓つまみが「消火」の位置にない	使用中に消火	消火しない		器具栓つまみが「消火」の位置にない
ガスが少なくなっている	●	●	●				●		●			新しい容器(ポンベ)に取り替える
圧力感知安全装置の作動	●	●							●			安全装置についての説明の項を参照
バーナー火口部の目づまり	●	●	●	●	●	●						金属ブラシなどで目づまりを取りのぞく
ノズルのつまり	●	●	●	●		●	●					点検修理を依頼する
器具栓の故障	●							●		●	●	点検修理を依頼する
電極部の汚れ	●											汚れをふきとる
点火装置の故障	●											点検修理を依頼する
点火の操作が適切でない	●							●			●	取扱説明書をよく読み、正しい操作をする
器具栓つまみが全開でない								●				器具栓つまみを全開にする
容器(ポンベ)のセット不良	●	●							●		●	容器(ポンベ)を表示通りにセットする
マグネットに異物が付着											●	粘着テープで異物を取り除く
器具栓つまみが「消火」になっていない										●	●	器具栓つまみを「消火」にする
容器(ポンベ)が10℃以下に冷えている								●				部屋の温度に十分なじませてから使用する
他社容器(ポンベ)の使用	●	●		●	●	●	●	●	●	●	●	専用容器(ポンベ)を使用する

7. 日常の点検とお手入れ方法について

- 使用後はそのつど必ずお手入れをしてください。
- 点検・お手入れは、必ず容器（ポンベ）を取り出して、こんろが十分に冷えてから行ってください。
- 点検・お手入れは、手や指の保護のために必ずゴム手袋を使用してください。
- 故障または破損したと思われるものは、使用しないでください。ご家庭での分解修理は危険ですので、絶対にに行わずに購入された販売店、または弊社お客様相談室まで連絡してください。



分解禁止

本体	○ お湯でしぼったきれいな布で汚れをふき取ってください。汚れの取れにくいときは中性洗剤をしみ込ませた布で汚れを十分にとった後、再度きれいな乾いた布で、もう一度ふいてください。そのとき、ガス導管(銅パイプ)を動かさないよう注意してください。 ☆ 汚れたままの状態ですと故障やサビの原因になります。常にきれいにしておいてください。 × シンナー・ベンジン・みがき粉・ナイロンたわし・金属製のたわしなどの傷つきやすいものは使用しないでください。 × 本体の丸洗いは絶対に行わないでください。(ガス通路に水が入ると、ガスが出なくなるなど故障の原因になります。)
バーナー バーナー周辺	○ バーナーの火口がつかまって炎が不揃いになったときや汚れがひどいときは金属ブラシなどで掃除してください。 ○ 電極部の汚れは、点火不良の原因になります。乾いた布でふき取ってください。 ☆ お手入れのときは電極部の位置を動かさないよう注意してください。 ☆ バーナーの火口がつかまると、不完全燃焼を起こして危険です。常にきれいにしておいてください。
汁受け ごとく	○ お湯でしぼったきれいな布で汚れをふき取ってください。汚れの取れにくいときは中性洗剤をしみ込ませた布で汚れを十分にとった後、再度きれいな乾いた布で、もう一度ふいてください。 ☆ お手入れのときは電極部の位置を動かさないよう注意してください。 ☆ 汁受けやごとくを煮汁や油で汚れたままにすると、腐食を早めます。常にきれいにしておいてください。
容器(ポンベ)	○ お湯でしぼったきれいな布で汚れをふき取ってください。汚れの取れにくいときは中性洗剤をしみ込ませた布で汚れを十分にとった後、再度きれいな乾いた布で、もう一度ふいてください。 ☆ 汚れたままの状態ですと故障やサビの原因になります。常にきれいにしておいてください。 × シンナー・ベンジン・みがき粉・ナイロンたわし・金属製のたわしなどの傷つきやすいものは使用しないでください。 × 容器(ポンベ)の丸洗いは絶対に行わないでください。サビなどによるガス漏れや、ガスが出なくなる原因になります。

8. 長期間使用しないとき

- 保管する前に、汁受け・本体などが汚れていないか、よく乾いているかを確認してください。
- こんろの各部が十分に冷えてから箱に入れ、湿気の少ない場所に保管してください。
- こんろに容器（ポンベ）をセットした状態のまま保管せず、必ず別々に保管してください。
- 容器（ポンベ）は、容器キャップを付け、風通しが良く湿気の少ない気温が40℃未満の場所に保管してください。
- 使用の有無にかかわらず汚れやサビが酷かったり、古くなっていたりするこんろは、安全のため使用前に点検修理を依頼してください。

※ 容器（ポンベ）を長期間保管したり、保管状態が悪くなったりするとサビが発生し、ガス漏れの原因になることがあります。ときどき点検してください。容器（ポンベ）は古いものから使用し、早めに使い切ってください。

9. 主な仕様

商 品 名	マイコンロ・ティノ
型 式	KC-333A
点 火 方 式	圧電点火方式
安 全 装 置	圧力感知安全装置
外 形 寸 法	幅223mm×奥行181mm×高さ91mm
重 量	約1.0kg
火 力	0.85kW (750kcal/h) ※1
ガ ス 消 費 量	約65g/h ※1
使 用 ガ ス	ブタンガス
使用容器(容量)	マイ・ボンベS(120g)/マイ・ボンベL、マイ・ボンベα、マイ・ボンベEα(250g) ※2
使 用 時 間	マイ・ボンベS(約110分)/マイ・ボンベL、マイ・ボンベα、マイ・ボンベEα(約230分) ※1
製 造	南通日燃工業制造有限公司(株式会社ニチネン独資 中国工場)

※1周囲温度20～25℃

ガス消費量・使用時間は表示火力にもとづく理論値です。実際とは異なる場合があります。

※2本品には容器(ボンベ)は含まれておりません。

10. アフターサービス

- 修理を依頼される前に、「6. 故障・異常の見分け方と処置方法」7ページを参照し、再度ご確認ください。
- ご確認の上でもなお、不具合や不明な点がある場合には、ご自分で修理などせずに購入された販売店、または弊社お客様相談室までお問い合わせください。
- 保証書に記載されている無償修理規定以外は、有償となります。詳しくはお問い合わせください。

※アフターサービスをお申し込みの際には、購入された販売店、または弊社お客様相談室までご連絡ください。

保 証 書

※9ページの無償修理規定を必ずお読みください。

商 品 名	マイコンロ・ティノ	型 式	KC-333A
保 証 期 間	ご購入年月日より1年間	ご購入年月日	年 月 日
お と ころ		販 売 店 名	
お な ま え		住 所	
電 話 番 号	()	電 話 番 号	

発売元



お問い合わせ先(お客様相談室)

☎0480-26-5311

月曜～金曜 9:00～17:00〔祝日、弊社休業日を除く〕

本書は、本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。ご購入年月日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、購入された販売店、または弊社お客様相談室まで修理をご依頼ください。

【無償修理規定】

- 保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には修理をご依頼ください。無償修理をいたします。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には商品と一緒に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。
- ご贈答品などで本書記載の、購入された販売店に修理を依頼できない場合には、弊社お客様相談室へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有償修理となります。
 - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障や破損
 - お買い上げ後の落下などによる故障や破損
 - 火災、地震、水害、その他天災地変、公害による故障や破損
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にご購入年月日、おところ、おなまえ、電話番号、購入された販売店名の記入がない場合や字句を書き替えられた場合
 - こんろのご使用状況により判断させて頂く場合
- 保証書は再発行できませんので、紛失されないよう大切に保管してください。

◎恐れ入りますが、故障・異常の内容をご記入ください。

※この保証書は本書内容に明示した期間・条件のもとに、無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合は、購入された販売店、または弊社お客様相談室までご連絡ください。

※製品の改良に伴い、外観や仕様などは予告なく変更することがあります。